

賑わい拠点施設多目的交流棟建築工事請負契約の締結

契約の目的 賑わい拠点施設多目的交流棟建築工事  
 契約の方法 指名競争入札  
 契約金額 1億4364万円  
 契約の相手 宮城県柴田郡柴田町船岡中央三丁目1番5号  
 株式会社 松浦組

**問** 管原研治議員  
 入札の業者件数と落札率は。また、施設的设计図面通りに施工できるのか。  
**答** ふるさと振興課長  
 業者は8社指名で8社が参加。落札率は93%。  
 当初から若干部屋の配置等を変更しているが、大枠は変わらず施工予定。  
**問** 管原研治議員  
 以前確認した図面ではまちづくり株式会社の事務所となるスペースが狭いと感じた。部屋の配置変更の際にスペースは十分確保できているのか。  
**答** ふるさと振興課長  
 事務所スペースは従業員の規模と機械類等を勘案して決定している。

多目的交流棟イメージ図

- ▼設置予定のスペース
- ① レストラン
  - ② カフェ
  - ③ 居酒屋
  - ④ 図書&情報コーナー
  - ⑤ キッズスペース
  - ⑥ レンタルスペース 等



**【賑わい拠点施設（愛称：なないろひろば）】**

- ・生活利便性の向上、賑わい創出、移住促進等を目的に町が関地内に整備を進めているエリアのこと。
- ・平成29年4月には南エリアにファミリーマート+COOP七ヶ宿店がオープンし、工事中の北エリアには多目的交流施設、入浴施設、ガソリンスタンド、アパート等の建設が予定されている。

平成29年度ふるさと体験交流館整備工事請負契約の締結

契約の目的 平成29年度ふるさと体験交流館整備工事  
 契約の方法 指名競争入札  
 契約金額 2億5812万円  
 契約の相手 山形県上山市美咲町二丁目1番95号  
 羽陽建設 株式会社

**問** 梅津政志議員  
 落札率と入札参加社数は。  
**答** ふるさと振興課長  
 落札率は99.3%。入札は10社指名で10社参加。  
**問** 梅津政志議員  
 暖房、入浴施設等の熱源供給の方法は。  
**答** ふるさと振興課長  
 暖房はエアコン。入浴施設は灯油を活用する。  
**問** 管原研治議員  
 外壁には手を付けないと伺ったが、湿気や雪で傷んでおり改修すべきではないか。  
**答** ふるさと振興課長  
 部分的な割れや塗装面の剥離は適宜対処していく。雪の問題は逆手に取ってイベントに活用していきたい。

**問** 管原研治議員  
 長くこの施設を活用するから外壁はしっかりと改修すべき。また、裏に除雪機が入れるスペースを確保するぐらいの事業であつてもいいのではないか。  
**答** 町長  
 外壁については業者と協議したい。裏側は指摘された部分も考慮に入れながら順次検討を加えたい。  
 大事なのはこの施設が本町や湯原地区の方々にとって交流人口及び雇用の場を拡大し、よそから人が入ってくるよう活性化を図ること。そのためにも皆さんと力を合わせて取り組んでいきたい。

**【ふるさと体験交流館とは】**

- ・旧湯原小学校を宿泊滞在型施設に改修し、交流人口の増加を目的とした施設。
- ・宿泊施設のほか、入浴施設、研修・交流施設、多目的ルーム等が整備される予定。